

WE, JOKERS

英語のジョークを楽しむ会会報

No.30 April 10, 2012

QUESTION BOX SUPPLEMENT

QUESTION BOX への質問

質問者：佐川光徳

アイルランドに生まれ、土屋政雄さんによって本会に紹介されて人気を博しているリメリック（五行戯詩）ですが、イグノーベル賞の創始者 Marc Abraham 氏編集の *The Best of Annals of Improbable Research* (W.H. Freeman and Company, N.Y. 1998) には、Science Limericks なるものが紹介されています。科学知識に乏しい私にも、上の1~3は理解できます。しかし、下の4~6がどうにも手に負えません。どうぞ、それらの【笑いのツボ】を教えてください。

1. A violation of Sir Isaac was found
By Megan hurtling fast toward the ground.
She's not in smithereens
Because on trampolines
What goes down, must go up, then go down. —Kevin Ahern
2. The zoology coed did squirm
At the lab quiz that ended the term.
When asked "What are tadpoles?"
(In the specimen bowls),
She wrote down "They are elephant sperm." —David Hormuth
3. A cautious young chemist Mound
Was surprised (but not hurt) when he found
That A mixed with B
In the presence of C
Made a hole (ringed with dirt) in the ground. —Chris Marks
4. (Answering a final examination question: "Describe what you have learned in this course.")
In Arctic and Tropical Climes,
The Integers, addition, and times,
Taken (mod p) will yield,
A full finite field,
As p ranges over the primes. —Peter Olse
5. (My astronomy Ph.D. thesis in limerick form:)
High-velocity clouds are found,
In the disk galaxies to abound.
And although superbubbles,
Have given great troubles,
The fountain model is sound. —Eric Schulman

6. Great minds have been known to recite,
Or in papers they publish, to write
That before time began
There occurred a Big Bang—
But the theory has never been quite
completed.

—Anonymous

ENTER THE JOKERS (in order of arrival)

宮本倫好

この出題は私には少し過酷でした。算数は九々も7段目、8段目はいまだに怪しく、化学といえば「問題を見てピクリン酸、腋の下にはアセチレン」レベルの私に、Science Limericks に答えるのは厳しい。そこで、参加することだけに意義を見出しつつ、もう破れかぶれで挑戦！「おらあ、風車に立ち向かうドンキホーテの愛馬ロシナンテだ」なんちゃって。いや、やっぱり、ヨシナンテだったかも。

1. 万有引力の法則では、木っ端みじんになるはずがならなかった。トランポリンだから。
2. 精子は形状からオタマジャクシ型。象ならどうだ！
3. この作者は Unabomber (米国の爆破魔) にヒントを得て、爆発についてこの limerick を作ったらしい。語呂合わせをするためだけで、特に深い意味はないと診立てました。
4. これは「ピクリン酸のボク」には手に負えません。答えられる人は本当に偉い。
5. 沢山ある円盤状の銀河には高速移動の雲が見つかっていて、超泡状のものは大いに問題だが、星雲状の量(かさ)に関するファウンテン・モデルは揺るがない。ファウンテン・モデルとは、Paul Shapiro と George Field が 1976 年に発表した理論らしいが、私にはちんぷんかんぷん。筆者はこんな話で天文学の Ph.D. を本当に取れたのか。まあ天空のことは、まだまだ謎の奥は深い。アインシュタインの相対性原理だって、この間、異論が出たりしたもんな。

優れた知性の持ち主ちは、次のようなことを口で唱えたり、書いたりする。時が始まる前にはビッグバンがあったというが、その理論はまだ完全ではない。

新堂 睦子

佐川さんの出題らしい格調高い問題群、ほんとに答え探しに苦労しました。特に物理にチョー弱い私です。想像力枯渇の身には、「笑いのツボ」ならぬ、タコツボ

にはまりこんでしまいました。

1. ニュートンの時代は、トランポリンはなかったのですね。でもゴムボールはあったはずで、万有引力の法則は否定されません、などと屁理屈はいわず、素直にこのリマリックを楽しみました。Megan とは、だーれ？ Megan Fox?



2.



おれの精子？



オタマジャクシ

3. (ネットから)

Inspired, perhaps, by the Unabomber, reader Chris Marks composed three original scientific limericks with the common theme of “Explosions of Various Sizes”. They appear, for easy reference, in order of increasing magnitude of destruction:

- 1 番目が本問の A cautious young chemist...
- 2 番目が

A scientist working at Sandia(r)
Found a way to make larger bombs handier.
The result of a test
In the desert Southwest
Turned the land close at hand even sandier.

<http://www.vortex.com/air/m-air.95-11>

3 番目が本 Question Box の問題 6 です。

確かにこの三つのリマリックのなかでの爆発の程度が一番軽く、化学物質 A,B,C を混ぜて起こった爆発は、地面に穴があいたくらいで、しかも周りは土で囲われて人畜無害でした。もっともイラストの groundhog は冬眠をたたき起こされたようです。



4. 「北極、熱帯地方では整数、加数、倍数は、p を法とすると、完全な有限体となる。なぜなら p は素数

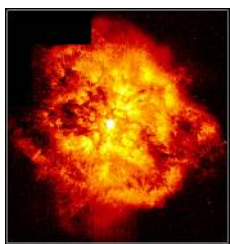
を渉るからである。」 暗号学事始め。ワカリマセー
ン!!!

5. Dr. Eric Schulman は High-Velocity Clouds and Superbubbles in Nearby Disk Galaxies というドク
タ一論文の要約をリマリックに



したようです。「円盤銀河系は高速度雲に満ちている
ことが解明。スーパーバブルの問題では苦労したが、
(galactic) fountain model は理にかなっていた」私に
は面白くもないのですが。

6. 問題3につながる、最大の
爆発です。「偉大なる頭脳が
今日にいたるまで口頭、論文
で述べてきたのは、時の始まり
に先んじてビッグバンがあ
ったと。しかしこの仮説はまだ
実証されてはいない。」



安藤 雅彦

佐川さん、今回の質問はJLC 史上、災難問じゃなくて、
最難問でしょう。

4. 無条件降伏。何回読んでも解らん、まいった！
5. 科学・技術用語の superbubbles と fountain model
に「超不動産バブル」と「政府による公的資金の供与」を
掛けているのでは？
6. Big Bang は宇宙爆発起源論だが、近年経済・金融制
度の(抜本的)改革などを指すようになり、用語として乱用
され、意味が薄まっている。だから理論としてまだ完成に
至っていないと、皮肉っている。

舟崎 正敏

4, 5 お手あげです。

6 について悩んだ結果をご連絡します。

なにしろ難しい理論で未だに決定的な理論は出来
ていないようです。しかしなるほどという理論がでたら
宇宙がどうしてできたかわかり、さらには宇宙をど
うしたら作れるかわかるわけで、大変なことになりま
すが。

この理論によれば Big Bang がおきてから時間が始
まったという、わかったようなわからないような理論
です。その前は時空を超えた無だったとか。

① そんな時間もなかったとんでもない昔に Big Bang
は起こったのだという理論がはまだ完成しないのはど
ういうわけかという皮肉でしょうか。

また別な解釈として、

② これこれの結果こうなるというのが普通の理論、例
えばこれこれがこうなると核分裂がおこり爆発する

といった具合。

しかし Big Bang 理論では初めに爆発が起こり宇宙
ができ時間が始まるという具合で逆です。Big Bang
のあと宇宙は膨張を続けているというものですから、
いつ終わるの？

いきなり始まったという話はあるが、いつ終わるのか
終わりはどうなるという話はあまりきかないねという
皮肉かもしれません。

以上解答どころか質問になってしまいました。解答
教えてください。

佐藤 勝衛

1. A violation of Sir Isaac was found
By Megan hurtling fast toward the ground.
She's not in smithereens
Because on trampolines
What goes down, must go up, then go down.
—Kevin Ahern

ニュートン様の間違いが見つけた
目明かしメガンが島に駆けつけた
だけでも彼女はメカ音痴
乗ったのが残念トランポリン
おりて、あがって又降りつけた

2. The zoology coed did squirm.
At the lab quiz that ended the term.
When asked "What are tadpoles?"
(In the specimen bowls).
She wrote down "They are elephant sperm."
—David Hormuth

医者の卵が身もだえた
期末の実験で苦労した
なんと尋ねたらおたまじゃくし
それは容器のおたまです
彼女はすれを象の精子と書き止めた

3. A cautious young chemist Mound
Was surprised (but not hurt) when he found
That A mixed with B
In the presence of C
Made a hole (ringed with dirt) in the ground.
—Chris Marks

化学者ムンド君が用心して
それにおどろき、気がついた
AとBが合体して
Cが見ている目も前で
地面に大きな穴あけた

4. (Answering a final examination question:
"Describe what you have learned in this course,)

In Arctic and Tropical Climes,
The Integers, addition, and times,
Taken (mod p) will yield,
A full finite field,
As p ranges over the primes.

—Peter Olse

{あなたはこのコースで何を学びましたか?の期末試験に答えて} 意味解釈不能

5. (My astronomy Ph.D. thesis in limerick form:)

High-velocity clouds are found,
In the disk galaxies to abound,
And although superbubbles,
Have given great troubles,
The fountain model is sound.

—Eric Schulman

(私の天文学博士論文をリムラック調にまとめてみれば)

北の空に高速風雲が現れて
天の川を詳しく見てみると
超特大級のバブルが
招き寄せたトラブルに
噴水のモデルには難無くなりました

6. Great minds have been known to recite,

Or in papers they publish, to write
That before time began
There occurred a Big Bang—
But the theory has never been quite
completed.

—Anonymous

吟詠が好きだといわれた賢人が
新聞に書くことにも相変わらず
遠い昔にビガンしたと云う
その起こったのはビッグバン
だけでも理論未だ判らず舞い

以上です。お粗末の一卷です。

■参照: 五行で判る日本文学(英日狂演滑稽五行詩)

(研究社、ロジャー・パルバース Roger Pulvers、翻訳柴田元幸)

五行詩の心得は
おかしくて (Funny) ,
毒があつて (Caustic)
皮肉も込められていて (Ironical)
くすぐるような感じ (Titillating)

•Miyazawa Kenji 宮沢賢治
Giovanni rode up to the sky

Without daring to ask about why
His friend disappeared
Amidst stars very weird
Without saying so much as goodbye
天の川へと のぼるジョバンニ
訳も訊かずに ある晩に
銀河の彼方に消えた君
星降る夜は 超不気味
別れも告げず 友は涅槃に

•Mishima Yukio 三島由紀夫
A monk set a temple alight
And gave a young geisha a fright
“The Golden Pavilion’s
Insured for a million”
Cried the self-obsessed, mad acolyte
坊主が火を点けお寺が炎上
これはたまげた 芸者のお嬢
「金閣寺なら心配無用
火災保険がばっちり適用」
この学僧さん やっぱり異常

•Murakami Haruki 村上春樹
He is the great Japanese challenger
Who took on the pugnacious Salinger
To him we’re be’Holdenden
And a Caulfield who’s raunchy and mad at ya!
あっぱれ日本の チャレンジャー
翻訳したのは サリンジャー
おかげで新たな ホールデン
読者は感謝 しておるでん
インチキ大人に 怒ってるんじゃ!

REENTER THE QUESTINER

質問者私の疑問は、4: 今学期のこの講義で教わった内容を、箇条書きにさせていただきのことなのか、あるいは、それ以上の意味があるのか、5: superbubble なるものと fountain model なるものが、新しい宇宙起源論に関係がありそうだが、それが何なのか。6: 五行戯詩の約束に背いて、行余りになっているがその訳は? というところにありました。

謎は解けないまま終わったようです。しかしながら、佐藤勝衛さんの英語の韻を日本語に移そうとなさった情熱と、引用された四箇条の「五行戯詩の心得」中、なかんずく titillating (くすぐるような感じ) には、「これだ!」と快哉を叫びました。 [佐川光徳]